

令和5年度 計画推進のための取組み（3月末現在）
（北区役所健康福祉課・北区社会福祉協議会）

北区あんしん・すこやか・支えあいプラン2021
（北区地域福祉計画・地域福祉活動計画）

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2021の取組事業の概要（3月末現在）

基本目標1 気づきあい・思いやり・助けあいの意識を持った地域づくり

基本方針1

○お互いを認め、尊重しあう関係をつくろう

〔自己評価の指標〕

A. 目標を達成（100%）

B. ほぼ達成（80%以上）

C. 一部達成（80%未満）

D. 未着手

	事業名	概要	成果指標	目標	令和5年度実施状況（3月末現在）	自己評価	課題・今後の方針等	担当係
1	常設型地域の茶の間運営事業	自治会等が運営する地域の集会所や公民館、空き家等を利用した子どもや高齢者、障がい者等だれもが気軽に集まることのできる通いの場の運営を支援します。	実施団体数	9団体（継続7団体、新規2団体）	常設型地域の茶の間 ①うちの茶の間（新元島町） ②地域の茶の間白勢ひまわりの会（白勢町） ③みどりの茶の間（松浜5丁目） ④ギョットつなごう健康クラブ（早通北） ⑤ふれあい木崎（木崎） ⑥地域のお茶の間・サロン秋葉会（秋葉通） ⑦いきいきサロンみんなの広場（彩野） ⑧みんなの広場Let's（レッツ）（新崎） ⑨集まろう会地域の茶の間（三軒屋町）	A	支え合いのしくみづくり推進員と連携し、事業の周知を図るとともに、新たに取り組む団体を支援していきます。	高齢介護係
2	福祉教育の推進	小・中学校、団体、企業等の依頼により、地域の社会資源を活用した福祉教育を行います。	開催実績	15回	【開催実績】 開催回数：24回 開催日数：延べ18日 延べ参加者：1,388名 【内訳】 小学校：20回、延べ14日、1,053名 中学校：1回、延べ1日、19名 大学：1回、延べ1日、260名 施設：2回、延べ2日、56名	A	団体、企業等に対し福祉教育の推進を図るため、社協の活動内容の周知を行います。	社会福祉協議会

3	地域ふれあい助成事業	自治・町内会が行う多世代交流事業が進むことにより、担い手の育成やボランティアの創出につなげ、地域の茶の間などの見守り事業のきっかけになるよう取り組みます。	助成事業件数	60件	【助成実績】 助成件数：47件 【内訳】 通常助成件数：45件 拡大助成件数：2件	B	継続実施。今後も、事業周知を図り活用を促進します。	社会福祉協議会
---	------------	---	--------	-----	---	---	---------------------------	---------

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2021の取組事業の概要（3月末現在）

基本目標1 気づきあい・思いやり・助けあいの意識を持った地域づくり

基本方針2

○お互いに思いやり、助けあえる関係をつくろう

〔自己評価の指標〕 A. 目標を達成（100%） B. ほぼ達成（80%以上） C. 一部達成（80%未満） D. 未着手

事業名	概要	成果指標	目標	令和5年度実施状況（3月末現在）	自己評価	課題・今後の方針等	担当係
1 住民主体の支援 （訪問型サービス B）事業	地域住民等のボランティア団体が行うゴミ出しや買い物、電球交換、ペットの世話、雪かき、庭の手入れ等、日常のちょっとした困りごとに対する活動を支援します。	実施団体数	3団体（継続2団体、新規1団体）	①早通地区自治会連合会 早通健康福祉会館 運営委員会（継続団体） 取組内容 ゴミ出し、庭の草取り、障子張り替え、不用品整理、買い物等外出のお手伝いなど生活上の困りごと支援 ②川西3丁目自治会ふるさと（継続団体） 取組内容（平成29年9月から取組開始） 買い物支援、薬の受け取り、通院の付添いなど ※太田ちいきコミュニティ協議会が、令和5年10月から試行的に支援を開始。	B	支え合いのしくみづくり推進員と連携し、研修空会で事業を周知するとともに、新たに取組む団体を支援していきます。	高齢介護係
2 地域包括ケアシステムの推進（モデルハウスの運営）	地域住民同士の支え合いの仕組みづくりを進めるため、地域包括ケアシステム推進の拠点として、モデルハウスを設置し、地域の茶の間の運営や、生活支援・介護予防活動などを実施するとともに、その活動ノウハウの普及を図ります。併せて、引き続き保健師や作業療法士を派遣して、健康相談や介護予防を実施します。	運営数	1か所（継続）	松浜こらぼ家（松浜こらぼ家運営委員会） ①開設日数 139日 ②利用者数 2,785人 （男性 257人、女性 2,528人） 取組内容 保健師による健康相談など	A	地域での支え合いの推進に、モデルハウスを活用した取り組みをすすめる予定です。	高齢介護係
3 障がい者の虐待防止の啓発	平成24年10月に施行された「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」についてホームページへ掲載及び各障がい者施設及び事業所等に周知徹底を図ります。	実施回数	ホームページ掲載及び年2回以上制度説明	ホームページで障害者虐待の防止等について掲載しました。また、北区障がい者自立支援協議会を通じて事業所等に周知しました。 2回	A	引き続き継続的な周知活動を行います。	障がい福祉係

4	地域包括ケア推進に係る生活支援体制整備事業	自治・町内会等に対し、支え合いの仕組みづくりについてのメニュー選択式の出前講座を充実し継続します。また、地域活動の支援及び人材養成にも取り組んでいきます。	開催実績	26箇所	<p>【開催実績】 開催箇所：延べ248箇所 参加者：延べ5,184名</p> <p>【出前講座講座メニュー】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 支え合いのしくみづくり座談会 2 見守り・安否確認 3 地域の居場所 ～地域の茶の間、サロンなど～ 4 訪問型生活支援 ～ちょっとした生活の困りごとへのお手伝い～ 	A	出前講座を継続し、支え合いのしくみづくり会議と推進員が共に支援を行うことで、住民の支え合いの意識形成を図り、地域に合った取り組みを推進します。	社会福祉協議会
5	友愛訪問事業	見守りが必要なひとり暮らしの高齢者世帯等を対象に、民生委員児童委員やボランティアが協力して見守り・声かけを行います。	実施件数	700件	<p>【実施件数】 実施件数：延べ8,709件（世帯） 月平均利用：726件（世帯）/月 事業実施団体：7地区民生委員児童委員協議会ほか</p>	A	今後も引き続き、民生委員児童委員協議会等と連携を図り、継続して実施します。	社会福祉協議会
6	緊急情報キット配布事業助成	地域住民の緊急時と見守りネットワークの強化を図るため、自治・町内会を対象に緊急情報キット配布に対する助成を行い、活動を支援します。	訪問実施世帯	500世帯	<p>【訪問実施世帯】 配布世帯：311世帯 申請団体：19自治・町内会 (長浦地区10、木崎地区9)</p>	C	今後も、事業周知を図り活用を促進します。活動を継続していけるよう自治・町内会等の取り組みを支援していきます。	社会福祉協議会

7	子育てサロン事業の推進・支援	子育て家庭の不安解消や交流の機会のため、保育ボランティアの協力により区社協直営の子育てサロン「ぴよんきち」を毎月開催します。	参加人数 (参加組数)	70組 140名	<p>【参加実績】 開催回数：12回 参加者：51組 延べ106名</p> <p>【内訳】 4月：1組 2名 5月：5組 11名 6月：1組 2名 7月：5組 10名 8月：3組 6名 9月：4組 9名 10月：5組 10名 11月：4組 8名 12月：4組 8名 1月：7組 15名 2月：5組 10名 3月：7組 15名</p>	B	子育て関係機関等と連携を図り、親子が安心して過ごせる居場所として、継続実施していきます。	社会福祉協議会
---	----------------	--	----------------	-------------	--	---	--	---------

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2021の取組事業の概要（3月末現在）

基本目標2 つながり、交流し、支えあう地域づくり

基本方針1

○必要な人に必要な情報をわかりやすく伝える環境を整えよう

〔自己評価の指標〕 A. 目標を達成（100%） B. ほぼ達成（80%以上） C. 一部達成（80%未満） D. 未着手

事業名	概要	成果指標	目標	令和5年度実施状況（3月末）	自己評価	課題・今後の方針等	担当係
1 福祉サービス制度等の周知	「区役所だより」やホームページにより、福祉サービス制度や地域福祉計画・地域福祉活動計画、各種相談窓口等を周知します。	掲載実績	ホームページ掲載（随時）・「区役所だより」8回	計画推進のための取組みについて、地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会の会議録とともにホームページで情報を公開しています。各福祉サービスの受付時期に合わせ、「区役所だより」やホームページ等で周知しました。 (1) 区役所だより 28回 (2) ホームページ 44回	A	ホームページ・「区役所だより」等への掲載を引き続き実施します。	各係
2 福祉サービス制度等の周知	市民向けに作成した在宅医療に関するパンフレットを活用し、新潟市在宅医療・介護連携ステーションが行う「出前講座」等で、福祉制度や在宅医療を実施する医療機関の情報を周知いたします。	実施回数	2回	10月に尾山自治会で左記のパンフレットを活用した「出前講座」を実施しました。参加者は10名ほどでしたが、大変好評でした。	C	今後も、地域のお茶の間等からの要請を受け実施する予定です。	健康増進係
3 地域福祉計画・地域福祉活動計画等の周知	地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会の開催について、「区役所だより」やホームページで周知します。開催後は、会議録や資料等をホームページに掲載し、取り組みの進捗状況の周知を図ります。	開催実績	2回以上	地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会の開催について、「区役所だより」や掲示板、ホームページで周知しました。 (1) 区役所だより 2回 (2) ホームページ 4回	A	引き続き推進委員会の開催内容を公表し、取り組みの進捗状況の周知を図ります。	障がい福祉係
4 地域福祉計画・地域福祉活動計画等の周知	社会福祉協議会と共同で地域福祉座談会を各地区コミ協の圏域ごとに開催し、周知を図ります。	開催実績	8回開催	各コミ協ごとに策定した取り組みを確認し、これからの具体的な活動に向け課題の洗い出しなど実施しました。 開催8回	A	座談会で出された課題等を精査し、地域福祉計画へ盛り込んでいきます。	障がい福祉係

5	地域福祉、ボランティア情報等の周知	全世帯向けの広報として「さわやか通信」(区社協だより)や「キラッ☆キタッ」(ボランティア・市民活動センター情報誌)やホームページ等を活用し、地域福祉情報、ボランティア情報等を発信します。	掲載実績	HP掲載・さわやか通信2回・キラッ☆キタッ6回	【掲載実績】 (1)「さわやか通信」(区社協だより) 発行回数：年2回 7月1日・3月22日発行 配付部数：27,700部/回 全世帯へ配布(一部地区回覧) (2)「キラッ☆キタッ」(ボランティア・市民活動センター情報誌) 発行回数：年6回 5・7・9・11・1・3月発行 発行部数：1,300部/回 (3)ホームページ 開催事業等について随時更新・周知 (参考)アクセス数：延べ4,425回	A	継続実施。 各種SNS(X、ホームページ)及び二次元コード)の活用を行い、多世代に向けた広報・啓発を行います。	社会福祉協議会
6	地域福祉推進フォーラム	区民への地域福祉に関する啓発・周知の機会として、地域福祉計画・活動計画の推進も踏まえた上で時勢に合ったテーマを設定し、開催します。	開催実績	11月26日開催予定	【開催実績】 1回実施 日時：11月25日(土)13:00~16:00 会場：新潟市北区文化会館 ホール 対象：北区区民等 参加者：191名 内容：(1)基調講演 「笑いがもたらすフ・ク・シ」 (2)実践報告 報告①「地域活動は人と人とのつながりから」 ~笑顔でつなぐ地域の和~ 報告②「いろいろこ岡方サロン」 ~楽しく参加して ためになる!~ 報告③「元気ハツラツ!」 ~こころの健幸を ドリームカレッジから~」 (3)閉会にかけて 会場参加型の交流トーク	A	継続実施。 多くの区民に地域福祉活動に参加してもらえよう、時勢に合ったテーマで開催していきます。	社会福祉協議会
7	北区社協事業説明会の開催	自治・町内会及び民生委員等に、社協会員会費・共同募金配分金を財源とした、地域福祉活動に対する各種助成事業について説明会を開催します。	開催実績	2回	【開催実績】 22回実施 ○北区社会福祉協議会総会(年1回) ○関係機関・各種団体の会議へ職員が出席した際に、社協事業及び助成金活用についての説明を行いました。(計12回) ○コミ協等総会などの会議へ職員が出席した際に、社協事業及び助成金活用についての説明を行いました。(計9回)	A	継続実施。 様々な地域の会議等の場面などを社協事業の説明の機会と捉えて、今後も継続し実施していきます。	社会福祉協議会

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2021の取組事業の概要（3月末現在）

基本目標2 つながり、交流し、支えあう地域づくり

基本方針2

○地域での相談体制、ネットワークを広げよう

〔自己評価の指標〕

A. 目標を達成（100%）

B. ほぼ達成（80%以上）

C. 一部達成（80%未満）

D. 未着手

	事業名	概要	成果指標	目標	令和5年度実施状況（3月末現在）	自己評価	課題・今後の方針等	担当係
1	地域で暮らす障がい者を支える体制づくり	「相談事業所らいとはうす」との連携を強化し、地域で暮らす障がい者が、より安心して生活することができる地域社会の実現を目指します。また、ホームページへの掲載や、各障がい者施設及び事業所等へ「相談事業所らいとはうす」の周知を図ります。	実施回数	ホームページへの掲載・年に2回以上制度説明	ホームページで「夜間休日コールセンターらいとはうす」について掲載し周知しました。個別ケース相談時に事業所へ制度説明を行い、新規利用登録につながりました。新規利用登録5件	A	引き続き継続的な周知活動を行います。	障がい福祉係
2	地域包括ケアシステムの推進（「支え合いのしくみづくり会議」の開催）	「支え合いのしくみづくり推進員」が中心となり、計画的に会議を開催し、既存の取組・組織等を活用しながら、担い手やサービスなどの資源開発、関係者のネットワーク化、地域ニーズの掘り起しを進めます。	開催回数	第1層2回 第2層8回 （日常生活3圏域）	北区支え合いのしくみづくり会議 開催回数 2回（12月、3月開催） 会議概要 2層進捗状況報告など 松浜・南浜・濁川圏域支え合いのしくみづくり会議 開催回数 2回（10月、2月開催） 会議概要 各部会活動報告など 葛塚・木崎・早通圏域支え合いのしくみづくり会議 開催回数 1回（2月開催） 会議概要 各地区部会活動報告など 岡方・長浦圏域支え合いのしくみづくり会議 開催回数 2回（12月、3月開催） 会議概要 活動報告など ※6月、構成員研修会を開催 ※7月、地域の茶の間交流会を開催 ※9月と2月に、支え合いのしくみづくり広報誌第7号・第8号を区内全戸に配布。	C	支え合いのしくみづくり推進員と緊密に連携し、地域の課題を把握し、協力して課題解決に取り組めます。	高齢介護係

3	多世代交流カフェ	地域の中で世代間が交流し、子育てを支援あう取り組みをモデル的に実施します。(早通健康福祉会館)。	開催回数	カフェ11回 子育て支援講座4回	早通健康福祉会館を会場に、多世代交流カフェを12回と子育て支援講座を3回開催しました。	B	地域での多世代交流活動の支援を継続します。	児童福祉係
4	CSW地域福祉ネットワーク会議	区内の関係機関・福祉施設・団体等とのネットワークをより強化し、適切なサービスや社会資源につなぐことができる総合的な相談体制を構築します。	実施回数	1回	「北区ひきこもり支援連絡会」今年度は北区障がい者地域自立支援協議会においてひきこもり支援に関する課題の共有が行えたことから、参集機関13機関へ自立支援協議会の内容報告を送付し内容共有を行った(参集団体に重複ありのため)。	A	今後も引き続き、各機関の相互理解に基づく一体的な連携が図れるよう相談支援体制の構築を推進していきます。	社会福祉協議会
5	地域の茶の間・友愛訪問事業等見守り団体研修会	友愛訪問事業や地域の茶の間等の見守りを行っている団体を対象とした研修会を開催します。地域包括支援センターの圏域ごとに「支え合いのしくみづくり推進員」とも連携しながら、地域的な課題に合わせて情報交換を行います。	開催実績	1箇所開催	【開催実績】 ①2月27日(火) 北地区公民館 ホール ②3月1日(金) 北区豊栄健康センター 健康指導室 (2箇所開催) 参加者：地域の茶の間実施団体、友愛訪問事業実施団体、見守り推進事業実施団体、地域包括支援センター 内容：(1)見守り活動についてのミニ講座 (2)情報交換会 (3)地域の茶の間助成金等について説明会	A	今後も、地域的な課題および活動団体の研修ニーズに合わせた形式で情報交換の場、研修の場を提供していきます。	社会福祉協議会
6	北区さわやかなんでも相談所	豊栄さわやか老人福祉センター内の「さわやかなんでも相談所」において、心配ごとなどの一般相談をはじめ専門的な相談にも対応した総合相談事業を継続していきます。	相談実績	150件	【相談実績】 相談件数：160件 【内訳】 一般相談：137件 司法書士相談：22件 ひきこもり相談：1件	A	生活上の各種相談に対して区民の身近な相談窓口として、今後も継続していきます。	社会福祉協議会

7	高校進学に向けた 相談支援事業	区内の各中学校に出向き、高校進学に必要な経済的支援（奨学金等）の情報が学生・保護者に行き渡るようにします。制度の利用を含めた必要な支援を個別の訪問相談という形でコミュニティソーシャルワーカーが対応します（全区共通事業）。	配布実績	8校	【配布実績】 計 8校 668部 松浜中学校 122部 南浜中学校 29部 濁川中学校 63部 木崎中学校 70部 早通中学校 90部 葛塚中学校 134部 岡方中学校 40部 光晴中学校 120部	A	今後も必要な世帯に情報が届くよう、全区共通事業として取り組んでいきます。また、必要な人に対し相談等の支援を行います。	社会福祉協議会
---	--------------------	--	------	----	---	---	--	---------

令和5年度

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2021の取組事業の概要（3月末現在）

基本目標3 だれもが活躍し、意欲にあふれる地域づくり

基本方針1

○地域福祉活動の人材を発掘・育成しよう

〔自己評価の指標〕

A. 目標を達成（100%）

B. ほぼ達成（80%以上）

C. 一部達成（80%未満）

D. 未着手

事業名	概要	成果指標	目標	令和5年度実施状況（3月末現在）	自己評価	課題・今後の方針等	担当係
1 児童虐待防止の啓発	北区内の保育園・幼稚園・小中学校・ひまわりクラブ・子育て支援センター・主任児童委員等を対象とした研修会を開催します。	開催実績	1回	開催日 令和5年10月25日 演題 子どもの「あたりまえ」を守るために 講師 新潟県立大学人間生活学部子ども学科 教授 小池 由佳氏 参加者 59人 内容 研修と情報交換会	A	引き続き継続的な啓発活動を行います。	児童福祉係

2	自治・町内会長地域福祉研修会の開催	地域における最も身近な交流や見守りの単位である自治・町内会長向けの地域福祉研修会を開催します。自治・町内会における運営上の課題や、地域での助けあい活動などに関心をより持てるように取り組みます。	開催実績	9月13日開催予定	<p>【開催実績】</p> <p>日時：8月30日(水)13:30～15:15 会場：新潟市北区文化会館 ホール 対象：自治・町内会長等、北区社協役員、地区社協関係者、民生委員・児童委員 参加者：141名 内容：(1)基調説明 「自治・町内会の組織と運営について」 (2)活動紹介 ①高森新田自治会（岡方地区） 「自治会活動について」 ②島見町自治会（南浜地区） 「島見町自治会の活動報告」 (3)事業説明 ・北区健康福祉課 ・北区地域総務課 ・北区社会福祉協議会</p>	A	<p>継続実施。</p> <p>自治・町内会を基盤とした地域福祉活動を進めていくための情報提供の場として、開催します。</p>	社会福祉協議会
---	-------------------	--	------	-----------	--	---	---	---------

3	地域福祉座談会	「北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2021」（地域福祉計画・地域福祉活動計画）の進捗評価・推進のため、地域福祉座談会を各地区社協の圏域ごとに開催します。	開催実績	8地区開催予定	<p>【開催実績】 開催地区8地区 参加者延べ260人</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>松浜地区</td> <td>2月14日(水)</td> <td>参加者45名</td> </tr> <tr> <td>南浜地区</td> <td>2月9日(金)</td> <td>参加者32名</td> </tr> <tr> <td>濁川地区</td> <td>1月14日(日)</td> <td>参加者41名</td> </tr> <tr> <td>葛塚地区</td> <td>12月7日(木)</td> <td>参加者27名</td> </tr> <tr> <td>木崎地区</td> <td>12月12日(火)</td> <td>参加者34名</td> </tr> <tr> <td>岡方地区</td> <td>11月28日(火)</td> <td>参加者19名</td> </tr> <tr> <td>長浦地区</td> <td>12月1日(金)</td> <td>参加者36名</td> </tr> <tr> <td>早通地区</td> <td>2月26日(月)</td> <td>参加者26名</td> </tr> </table>	松浜地区	2月14日(水)	参加者45名	南浜地区	2月9日(金)	参加者32名	濁川地区	1月14日(日)	参加者41名	葛塚地区	12月7日(木)	参加者27名	木崎地区	12月12日(火)	参加者34名	岡方地区	11月28日(火)	参加者19名	長浦地区	12月1日(金)	参加者36名	早通地区	2月26日(月)	参加者26名	A	地域福祉活動計画の検証の場として、地域福祉座談会を継続します。地域住民をはじめ、多様な機関や団体の参加のもと、各地域の実態に即した形式で開催します。	社会福祉協議会
松浜地区	2月14日(水)	参加者45名																														
南浜地区	2月9日(金)	参加者32名																														
濁川地区	1月14日(日)	参加者41名																														
葛塚地区	12月7日(木)	参加者27名																														
木崎地区	12月12日(火)	参加者34名																														
岡方地区	11月28日(火)	参加者19名																														
長浦地区	12月1日(金)	参加者36名																														
早通地区	2月26日(月)	参加者26名																														

令和5年度

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2021の取組事業の概要（3月末現在）

基本目標3 だれもが活躍し、意欲にあふれる地域づくり

基本方針2

○だれもが参加し、活躍できる機会をつくろう

〔自己評価の指標〕

A. 目標を達成（100%）

B. ほぼ達成（80%以上）

C. 一部達成（80%未満）

D. 未着手

	事業名	概要	成果指標	目標	令和5年度実施状況（3月末現在）	自己評価	課題・今後の方針等	担当係
1	ふゆっこまつり開催	戸外で遊べない冬の新潟で、親子で思い切り遊べる場を提供し、児童の健全育成と子育て支援を推進します。	開催実績	1回	R1年度以来となる通常開催。 日時：令和6年2月12日（月・振替休日） 場所：北区役所、豊栄地区公民館、北区文化会館 来場者数：約2,000人	A	実行委員の顕著な減少。事業目的のひとつであるネットワークの構築について検討の必要があります。	児童福祉係

2	障がい者との交流イベントの開催	北区社会福祉協議会や北区身体障がい者協会などと協力して障がい者などとの交流イベントを開催し、障がいの疑似体験などを通じ障がい福祉への理解を深めます。	開催実績	1回	<p>【開催実績】 開催回数：6回</p> <p>【内訳】</p> <p>①東特別支援学校中学部3年生 23名（10月4日） 仕事体験・見学 体験「北区役所内のテーブルや椅子の消毒」 見学：北区役所</p> <p>②葛塚小学校4学年 85名（11月21日） 講話「音のない世界・見えないということ」 体験「ジェスチャーゲーム・文字を見よう」</p> <p>③松浜小学校3学年 71名（11月28日） 講話「音のない世界・見えないということ」 体験「聞こえにくさ・折り紙を折ろう」</p> <p>④ドリームカレッジ 28名（1月11日） 講話「バリアフリーとユニバーサルデザインの違いを知る」 体験「ユニバーサルデザインの道具を手に取り、工夫していることを理解する」</p> <p>⑤葛塚東小学校4年生 108名（1月12日） 講話「音のない世界・見えないということ」 体験「聞こえにくさ・折り紙を折ろう」</p> <p>⑥葛塚東小学校4年生 108名（1月18日） 講話「バリアフリーとユニバーサルデザインの違いを知る」 体験「ユニバーサルデザインの道具を手に取り、工夫していることを理解する」</p>	A	学校が行う総合学習の機会等を活用し、各団体と連携しながら、今後も継続的に事業を実施します。	障がい福祉係（社会福祉協議会）
3	サマーチャレンジボランティアスクール（ボランティア体験学習）	新潟市社協全体の取り組みとして、夏休み期間中に、中・高校生等を対象に福祉施設や企業においてボランティア活動を体験します。	実施実績	活動日 7月23日	<p>【開催実績】 サマーチャレンジボランティア2023は事業縮小に伴い中止したが、通年の各事業における学生ボランティアの活動を代替事業として実施しました。</p>	C	事業としては中止とし、各事業における学生のボランティア活動を引き続き支援します。	社会福祉協議会

4	ボランティアきっかけづくり講座	ボランティア活動の入門講座を開催し、個人で活動するボランティアの育成やグループ化の支援を行います。	開催実績	2回	<p>【開催実績】 開催回数：3回 延べ参加者：49名</p> <p>【内訳】</p> <p>1. 内容：講話／体験「視覚障がいに対する理解」 (1回実施) 日時：7月6日(木)13：30～15：30 会場：北区豊栄健康センター 対象：ボランティア活動に関心がある人 参加者：15名</p> <p>2. 内容：説明／体験「コーヒーの淹れ方」 (2回実施) 日時：6月24日(土)14：00～15：30(18名) 日時：7月29日(土)14：00～15：30(16名) 会場：長浦コミュニティセンター 対象：ボランティア活動に関心がある人 参加者：34名</p>	A	ボランティア活動に参加するきっかけを作る機会とすることに加えて、新潟市北区地域福祉活動計画における、具体的な取り組みの方向性を講座のテーマとすることで、受講者の楽しみと地域での活躍の場につなげます。	社会福祉協議会
5	ボランティアカフェ	月に1回、ボランティアやボランティアをしてみたい人、障がいがある人などが広報紙などの折り込み作業などを行いながら、出入り自由に交流できる場（ボランティアカフェ）を開催します。併せてボランティアの育成につながるようボランティア相談も行います。	実施実績	12回	<p>【開催実績】 開催回数12回 参加者延べ100名</p> <p>【内訳】</p> <p>4月：12名 5月：13名 6月：10名 7月：6名 8月：5名 9月：7名 10月：9名 11月：10名 12月：5名 1月：6名 2月：6名 3月：11名</p>	A	様々な状況・年代の方が活動を通して地域住民ボランティアとの関わりや交流できる居場所として定期的に開催します。また、関係機関との連携を行い、社会参加のきっかけの場としての役割を継続していきます。	社会福祉協議会

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2021の取組事業の概要（3月末現在）

基本目標4 健康で安心・安全な住みやすい地域づくり

基本方針1

○健康づくりの意識を高め、みんなで実践を進めよう

〔自己評価の指標〕

A. 目標を達成（100%）

B. ほぼ達成（80%以上）

C. 一部達成（80%未満）

D. 未着手

事業名	概要	成果指標	目標	令和5年度実施状況（3月末現在）	自己評価	課題・今後の方針等	担当係
1 各種がん検診の周知	検診カレンダー、区役所だより、コミュニティ協議会広報誌等によるPR活動を実施します。	掲載実績	「区役所だより」8回以上	検診開始前に健診カレンダーの全戸配布。 ・区役所だより8回掲載 ・コミュニティ協議会広報誌等に掲載	A	PR活動を継続実施します。	健康増進係
2 特定健康診査の受診率向上	40歳の国保加入者と国保新規加入者に対し個別に受診勧奨等を行うとともに、未受診者への個別通知と併せて電話による受診勧奨を行い、受診率向上を目指します。	受診率	R4年度より受診率0.5%アップ	架電による受診勧奨を実施。今年度の特定健診受診率は29.32%で新潟市全体の29.86%を下回っている。昨年度同時期28.54%と比較すると0.78%増加している。受診率が目標値より多く上がっているため目標達成できている。（令和6年3月5日までに国保連合会を経由し医療機関から提出された数）	A	受診勧奨を継続実施します。	健康増進係
3 健康相談	豊栄健康センター、北地域保健福祉センターにおいて毎月実施します。また、区健康福祉課、北地域保健福祉センター窓口にて随時受付します。	相談実績	/	電話相談 589件 来所相談 1,216件	A	随時相談対応しています。必要時には訪問を実施します。	地域保健福祉担当 北地域保健福祉センター
4 家庭訪問	心身の健康問題について、随時保健師等が家庭を訪問して支援します。	訪問実績	/	訪問人数（助産師の訪問を除く） 実人数 362人 延人数 596人	A	訪問後他機関へ繋いだり、連携して支援するケースが多い状況です。虐待等の緊急ケースも増えています。	地域保健福祉担当 北地域保健福祉センター

5	北区もの忘れ検診	新潟市国民健康保険・後期高齢者医療保険に加入している北区在住の65歳以上の希望者に対し、認知機能の低下が疑われる人を早期に発見し、適切なサービスにつなげるため、検診を実施します。	受診者数	1,000人以上	受診者数 819人	B	多くの方に受診していただけるよう周知や受診勧奨を継続して実施します。	健康増進係
6	北区てくてくウォーク	運動普及推進委員と協働で、ウォーキングを実施します。	開催回数 参加者数	2回 20人以上	・北地域と豊栄地域で各1回計2回実施しました。 ・参加延人数は24人。	A	継続実施予定。	健康増進係
7	健康増進普及講習会	生活習慣病の一次予防を目的として、運動・栄養等をテーマに講習会を実施します。	実施回数	7回	調理実習あり 4回 延べ31人 調理実習なし 3回 延べ72人	A	継続実施予定。	健康増進係
8	生活習慣病予防教室	生活習慣病の重症化を予防する教室を実施します。	開催回数	6回	・公開講座を含む2回コースを3回(計6回)実施しました。 ・参加人数は実人数63人、延べ人数110人。	A	継続実施予定。	健康増進係
9	フレイル予防	フレイルチェックの実施と、各種健康教室、講座等を提供し、高齢者自身で生活習慣改善に取り組めるよう支援します。	開催回数	6回	<拠点型> ・9月・3月に3会場で各1回 計6回実施実施しました。 ・参加延人数は168人。 <フレイル予防教室> ・3回コースを3会場で実施しました。 ・参加延人数は113人。 <地域出前型> ・13回実施しました。参加人数は186人。	A	引き続き、多くの高齢者がフレイル予防に取り組めるよう支援していきます。	健康増進係

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2021の取組事業の概要（3月末現在）

基本目標4 健康で安心・安全な住みやすい地域づくり

基本方針2

○地域の防災・防犯体制づくりに参加し、実効性のある取り組みを進めよう

〔自己評価の指標〕

A. 目標を達成（100%）

B. ほぼ達成（80%以上）

C. 一部達成（80%未満）

D. 未着手

	事業名	概要	成果指標	目標	令和5年度実施状況（3月末現在）	自己評価	課題・今後の方針等	担当係
1	北区災害対策本部の活動	北区災害対策本部健康福祉班として、発災時に避難所を開設します。			応急対策マニュアルを作成し、災害が発生した時は速やかに対応できるよう、準備を行いました。	A	災害発生時に備え、引き続き、怠りなく準備を行っていきます。	各係
2	避難行動要支援者名簿の作成	災害発生時に一人でも多くの人命を守る支援体制を整備するため、民生委員と協力し、名簿を作成します。			6月と12月に名簿の更新を行い、会長会を通じて各民生委員に配布し、支援体制の整備を行いました。	A	今後も引き続き防災課や障がい福祉課、民生委員と連携しながら、取り組みます。	保護グループ
3	社会を明るくする運動推進委員会の開催	罪を犯した者等が、孤立せず社会を構成する一員となり、再び罪を犯すことのない、だれもが安心して暮らせる地域づくりを進めるため、北区内の関係機関等と連携・協力し、保護司会と共に取り組みます。	開催実績	年1回委員会開催	令和5年6月8日に「社会を明るくする運動」推進委員会を開催し、各関係機関等と情報交換を行いました。また、保護司会が作成した広報誌を全戸配布するなど、共同で広報活動にも取り組みました。	A	今後も引き続き連携しながら取り組みます。	障がい福祉係

4	北区災害ボランティアセンター研修会	災害時における区災害ボランティアセンターの円滑な設置・運営のため各関係団体の協力のもと研修会を行い、地域や各関係機関・団体等とのネットワークづくりやそれぞれの役割について学び、それぞれの立場で災害に備えます。	開催実績	1回開催	<p>【開催実績】 下記内容で計画し対象者にご案内しましたが、元日の地震による災害支援により講師の都合がつかず、中止となりました。 日時：2月17日(土) 会場：北区豊栄健康センター 対象：北区社協役員・民生委員児童委員協議会・ライオンズクラブ・にいがた北青年会議所・新潟医療福祉大学・北区防災士会・日赤関係者・登録ボランティア(個人・団体)・行政関係者等 内容：講義・トークセッション</p>	C	<p>継続し研修会を開催することで、各団体・機関等が災害ボランティアセンター等に関する共通認識・情報共有を図ります。 また、平時から協働できる関係づくりを推進していきます。</p>	社会福祉協議会
---	-------------------	--	------	------	--	---	---	---------